

# 学校の応援団

## 奈良教弘NEWS

株式会社 奈良教弘  
奈良市二条大路南 1-2-11

### ボランティア・スピリット・アワード

「未来を描くチカラ」

ボランティア・スピリット・アワードは、1995年アメリカで始まった国際的な青少年のボランティア支援プログラムで、日本では1997年にスタートした。社会課題に気づき、それを自身の課題と捉え、挑戦と克服を繰り返しながら成長する中学生・高校生に、賞を通して称賛と感謝を送るとともに、情報交換、交流、活動発表の場を提供し、「未来を描くチカラ」をキャッチフレーズとして、「誰かのために何かを変える」ことを目指し、自ら行動を起こしている中学生・高校生を応援している。今年度、奈良県の受賞者は以下の通りである。

＊中学生部門・コミュニティ賞（2万円）

育英西中学校 可能性の広がる未来に向けて  
smile charge

育英西中学校 聴きたい！聴かせたい！あなたのミュージック

育英西中学校 伝統工芸を日常の中に

＊高校生部門・ブロック賞（5万円）

奈良県立商業高等学校 桜プロジェクト

＊高校生部門・コミュニティ賞（2万円）

奈良県立商業高等学校 コミュニティ再生プロジェクト

奈良県立商業高等学校 部局たまごえ

奈良県立磯城野高等学校 Flowers

奈良女子大附属中等教育学校 TBC 地球環境委員会

今回、ブロック賞を受賞された奈良県立商業高等学校桜プロジェクトは12月17日（日）東京で開催される全国表彰式に招待される。

奈良県立磯城野高等学校での表彰式の様子を紹介する。

(村田貴)



天理営業所西村所長による表彰伝達



山口校長、顧問の吉田教諭を交え記念撮影

### 学校応援キャンペーン

当選校決定!!

この夏、日本教育公務員弘済会(日教弘)は、教弘事業への日頃からのご支援・ご協力に感謝の気持ちを表すことを目的に全国の学校管理職を対象に「学校応援キャンペーン」を実施した。県内から多くの学校の管理職・事務長のみなさんに応募いただき、応募率(87.7%)は全国一位となった。先日、(株)日教弘で抽選があり、応募数に比例して当選校数が決定、県内から5校が当選した。来年度も本事業の実施が決定し、6月～8月に実施予定。ひきつづき応募へのご協力をお願いしたい。

＊看板兼非常用ストレッチャー

桜井市立城島小学校 (森本吉昭校長)

＊大容量ポータブル電源

奈良市立青和小学校 (木下朋俊校長)

桜井市立纏向小学校 (北川雅尚校長)

＊学校用ワンタッチタープテント

天理市立柳本小学校 (杉田美恵校長)

＊スポーツクーラー

奈良市立椿井小学校 (鍵田幸男校長)

キャンペーンでアンケートにお答えいただいた全員に、参加賞として「花の種セット」をお届けした。裏面で当選校の贈呈式の様子を紹介する。

(村田貴)

### 地域へのおもいをカタチに!

10月7日(土)ジブラルタ生命の社員と奈良教弘が共同でボランティア清掃活動を行った。昨までは檀原神宮で実施していたが、今年は日頃お世話になっている地域の恩返しするため、県内のジブラルタ生命営業所近隣の公園、駅ターミナル周辺でゴミ袋や火ばさみを手に道路や駐輪場に捨てられたたばこの吸い殻や空き缶などを拾い集めた。散歩されているご家族と思われる人から「ご苦労さま」という言葉がけをされ、嬉しい気持ちになった。

同日、天理駅周辺、ジブラルタ生命奈良支社周辺でも清掃活動を行った。

(村田貴)



ジブラルタ生命奈良支社周辺

### 星空教室を実施

小学5年生 人工衛星、月、土星を観望

9月29日、中秋の名月の夜、奈良教育大学附属小学校5年生とその保護者を対象に「星空教室」を実施した。同大学の浅田重義特任教授も参加し、午後7時前からスターリンク衛星という人工衛星を観察した。銀河鉄道のようにおよそ20個の連なるスターリンクは壮観であった。スターリンクとは、大量の人工衛星を用いて宇宙から衛星インターネット接続のサービスを提供するSpaceXのプロジェクトである。

その後、浅田教授の屈折望遠鏡で月を観察してもらった。奈良教弘が持参した反射望遠鏡では土星を見てもらった。子どもも保護者も美しい姿に感動していた。子どもたちからは「ずっと見ていたい」「絵のよう」「これ本物ですよね」「一生の思い出になった」などという言葉を聞かせてもらった。

(九鬼立明)



学校応援キャンペーン贈呈式

11月8日、桜井市立城島小学校に「看板付きストレッチャー」を、11月15日、奈良市立青和小学校に「ポータブル電源」を、11月29日、奈良市立椿井小学校に「スポットクーラー」を、12月5日、天理市立柳本小学校に「ワンタッチテント」を、12月6日、桜井市立纏向小学校に「ポータブル電源」をそれぞれ贈呈した。

各学校の先生方には、なかなか購入することのできない高価で便利なグッズが届いたと、大変喜んでいただくことができた。

奈良市立椿井小学校の贈呈式では、ジブラルタ生命奈良支社より水守マーケティングディレクター、一柳営業所長、佐藤LC（ライフプランコンサルタント）。奈良教弘より岩井参事が参加した。鍵田校長、杉本教頭が応募したスポットクーラーは11396校の希望数から見事に当選された。佐藤LCから鍵田校長に目録を贈呈し、全教職員に披露された。

先生方も真剣な眼差しで贈呈式に参加され、式の後、すてきな笑顔で記念撮影を行った。

今回の贈呈式を通じて、こんな明るい先生方と学校生活を送っている子どもたちは幸せだと感じ、温かい気持ちになり訪問を終えた。

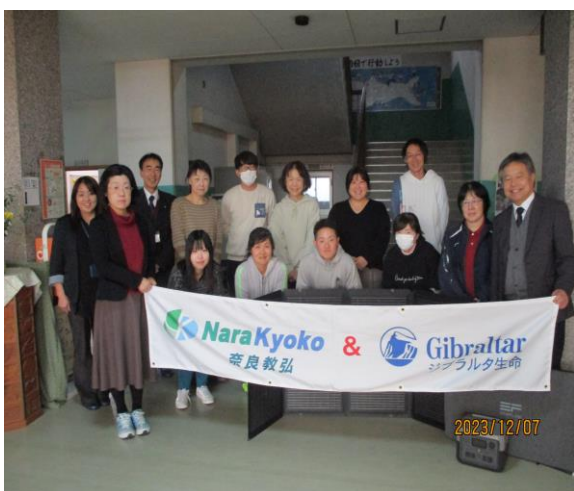
(岩井宏之)



椿井小学校



城島小学校



纏向小学校



柳本小学校



青和小学校

自転車安全運転プロジェクト

天理市立柳本小学校

11月26日、天理市立柳本小学校(杉田美恵校長)の3年生と4年生を対象に、自転車安全運転プロジェクト「出前講座」を実施した。

体育館に約80人が集まり、動画「奪われた夢」を視聴していただいた。この動画は、奈良市立一条高校演劇部の皆さんが演じた劇を編集したもので臨場感にあふれる動画である。子どもたちは真剣に見てくれた。その後、東京海上日動火災保険株式会社永松恵美さんから「自転車安全利用五則」についての説明があった。とても分かりやすい説明で子どもたちは、ヘルメット着用や夜間のライト点灯の必要性など、具体的に安全ルールを学んでくれた。講座終了後、子どもたちから「事故を起こしたら大変なことになることがわかった」「保険に入っておかなければならないと思った」、「スマホを見ながら運転するのはダメということがわかった」といった感想が寄せられた。



(九鬼立明)

編集後記

新しい年を迎えました。みなさまにとって素晴らしい一年になることをお祈りします。

門松は、正月に日本の家の門前などに立てられる松や竹を用いた正月飾りである。古くは、木の梢に神が宿ると考えられていたことから、門松は年神を家に迎え入れるための依り代という意味合いがある。

「松は千歳を契り、竹は万歳を契る」

(村田貴)